

標茶町ふるさと応援大使 就任式



標茶町ふるさと応援大使に 高橋 恵子さんが就任

標茶町出身の女優、高橋恵子さんが標茶町ふるさと応援大使に委嘱され、10月27日、コンベンションホールういすにて就任式が執り行われました。

佐藤町長より委嘱状を受け取った高橋さんは「私が生まれた標茶町の応援大使になれて光栄。国内外へふるさと標茶町の魅力を発信したい」と就任を受けての抱負を話されました。高橋さんには、今後応援大使として、観光や特産品などをPRし、標茶町を応援していただきます。

就任式後には標茶町文化講演会として「自然と共に生きる」をテーマとしたトークショーが行われました。トークショーで高橋さんは標茶で過ごした幼少期を振り



返り「標茶で過ごした思い出は今でも鮮明に覚えている。標茶で過ごした時間は私の原点」と話されました。

来年50周年を迎える女優業については「15歳で始めたが、ファンの方をはじめ、多くの人や仕事に恵まれ、続けることができた」と周囲の方への感謝を述べられました。

標茶町のPRしたいところについては「湿原とタンチョウなどの自然の魅力のほか、酪農のまち標茶町の乳製品は魅力的。都会ではこんなにおいしい牛乳を飲むことはできない。今後は、もっと標茶町へ来て、魅力を再発見し、都会に住んでいる者の目線で魅力発信を提案していきたい」と応援大使としての意気込みを語ってくださいました。



祝 磯分内小学校開校100周年記念式典



磯分内小学校開校100周年



磯分内小学校が開校100周年を迎えました。10月26日に記念式典が同校体育館で執り行われ、在校生や教職員・PTA・同窓会の関係者などが参加し盛大に100周年を祝いました。

式典で土居慎也校長は「大正8年に開校し、地域の方々に支えられ今日を迎えることができた。今後も学校・保護者・地域が一体となり教育を進めていきたい」と話されました。式典中には、感謝状の贈呈式が行われ、歴代校長やPTA会長、教育活動に貢献していただいた地元団体の方々へ感謝状が手渡されました。

式典後には在校生による熊牛太鼓の演舞が披露されたほか、記念企画として、同校出身の女優、高橋恵子さんがスペシャルゲストとして登場し、在校生が書いた作文の朗読や、磯分内小学校に通学していた頃の思い出などを話されました。

磯分内小学校のあゆみ

令和	昭和							大正		
元年	54年	47年	33年	25年	23年	22年	16年	12年	13年	8年
磯分内小学校開校100周年	開盛小学校が廃校となり磯分内小学校に統合される	上磯分内小学校が廃校となり磯分内小学校に統合される	開盛小学校が開校	上磯分内分校が上磯分内小学校に昇格	磯分内小学校上磯分内分校が開校	標茶村立磯分内小学校となる	公立磯分内国民学校となる	高等科併設。公立磯分内尋常高等小学校となる	公立熊牛尋常小学校となる	標茶小学校附属特別分教場として開校